

二次交通（現場感覚による整理）

（女満別空港－美幌駅／美幌峠－美幌駅）

美幌観光物産協会 信太

I. 課題認識（優先順位）

現場感覚として、二次交通の課題は次の順に大きいと捉える。

1. 女満別空港－美幌駅（町内）間の公共交通（来訪入口のボトルネック）
2. 美幌峠－美幌駅（町内）間の公共交通（核資源への到達・回遊導線）

II. 現状可能な交通手段（区間別）

A. 女満別空港－美幌駅（町内）

1. タクシー（美幌北海道交通ハイヤー(株)） 片道約 3,300 円～
2. JR+徒歩／タクシー／バスの組合せ

①美幌駅→西女満別→女満別空港

- ・JR 片道 320 円→タクシー約 1070 円 片道約 1,390 円
- ・JR 片道 320 円→徒歩片道約 30 分 片道 320 円

※(有)女満別ハイヤー談：同区間の利用は往復ともに週 1 回程度あり（2 月時点）

②美幌駅→女満別駅→女満別空港

- ・JR 片道 360 円→タクシー約 2,200 円 片道約 2,560 円
- ・JR 片道 360 円→片道徒歩約 400m（約 6 分）→女満別空港 310 円（網走バス）
片道 670 円

③美幌駅→高野第 3 バス停

- ・タクシー約 1,500 円→女満別空港 800 円（北見バス） 片道約 2,300 円

3. 全て徒歩：8.5km／約 2 時間
4. 知人・友人の送迎
5. 自家用車（女満別空港駐車場利用） 24 時間ごとに 800～1,000 円程度

B. 美幌峠－美幌駅（町内）

1. タクシー（美幌北海道交通ハイヤー(株)） 片道約 3,300 円～／往復約 20,000 円～
2. 全て徒歩：片道約 27.6km／片道約 5 時間 46 分
3. 自転車（クロスバイク／E バイク／ママチャリ）
往復 3 時間半～（滞在時間含む）／レンタルサイクル利用実績有（美幌観光物産協会）
4. ガイドによる送迎（規制緩和により可能となった。実施形態・条件は要整理：運転主体、保険、法令整理、運用ルール等）
2025.3 企画実績あり（美幌観光物産協会）

III. 検証

1. 町民の利用動態：日常（通院・買物・通勤等）と空港利用の実態、時間帯
2. 観光客の利用動態：到着便／出発便の集中時間、荷物有無、徒歩許容、料金許容
3. 接続のボトルネック：ラスト 2km（西女満別等）や乗継・待ち時間が実用性を左右
4. 峠アクセスの制約：片道・往復コスト、代替手段（自転車・送迎）の限界

IV. 解決の方向性

1. 美幌町デマンドタクシー「もーびー」の活用
女満別空港利用のための利用時間拡大（フライト時刻への対応）
2. ライドシェアの検討
需要のある区間（空港－町内／町内－峠）での適用可能性を整理したい
美幌町の観光においては、女満別空港－美幌町－美幌峠の二次交通が大きな課題であり、これを解決するには、公共団体を主体とした「地域公共交通会議※」において議論し地域に合った施策をみつけては。という見解→（北海道運輸局 北見運輸支局 首席運輸企画専門官（企画輸送・監査担当）高松正繁氏との意見交換（2025.12～2）
※美幌町には「地域公共交通活性化協議会」が既にあり 5 年ごとに実施計画を定めて取り組んでいる。そのなかで空港⇄駅については課題として挙がっている一方、駅⇄美幌峠は検討課題に上がっていないため、ちょうど令和 8 年度が更新年度に当たることも踏まえ、対応や解決策を議題として取り上げていただければ